

URL [https:// kenren.miyagi.coop/](https://kenren.miyagi.coop/)

県連速報

●発信元
宮城県生活協同組合連合会
●責任者 加藤 房子
●TEL 022-276-5162
●FAX 022-276-5160
●2024.01.31
第689号
(2023年度：20号)

●1月30日(火)、池田敬之宮城県副知事との懇談会を開催しました

1月30日(火)、江陽グランドホテル3階孔雀の間において、池田敬之宮城県副知事と宮城県生協連会員生協役職員30人との懇談会を開催しました。懇談をとおして、生協の取り組みや活動を紹介し、理解を深めていただく場となりました。

はじめに、宮城県生協連の冬木勝仁会長理事と池田敬之宮城県副知事より挨拶がありました。

続いて、みやぎ生協の尾川輝敏専務理事から、安心して暮らせる地域づくり、県産県消拡大、子育て応援の取り組みについて、生協あいコープみやぎの太田代一世理事と櫻井洋子理事から、産地応援、節電アクション・安定ヨウ素剤配布の取り組みについて、松島医療生協の蒲生功理事長から、健康づくりの取り組みについて、みやぎ県南医療生協の渡邊建壽理事長から、健康づくり、震災・復興に関する取り組みについて、東北大学生協常務理事の笹木瞳さんと荒井優さんから、オープンキャンパス、被災地視察の取り組みについて、宮城大学生協学生理事の石井祥裕さんと和島咲良さんから、学生委員会の活動と環境の取り組みについて、宮城労済生協の高橋正宏専務理事から、7歳の交通安全プロジェクト、防災減災、環境保全の取り組みについて報告がありました。

池田敬之宮城県副知事から各報告に関して感想が述べられ、行政ができない社会課題に対応した取り組み、事業面からの環境への取り組み、高齢者に配慮した地域住民へのサポート、学内でのコミュニティ形成に向けた取り組みなど、県民の暮らしに寄り添った各生協の取り組みが、行政施策と協働し地域社会に役立っており、行政としてどのようなサポートが必要なのか考えたいとお話されました。

生協が県行政と協力しながら、安心して暮らせる地域づくりに向けて活動し、相互扶助組織としての役割を果たすことの重要性を認識する機会となりました。



池田敬之宮城県副知事の挨拶



懇談会の様子



池田敬之宮城県副知事を囲んでの集合写真